

令和6年6月20日(月)

見 積 要 項 書

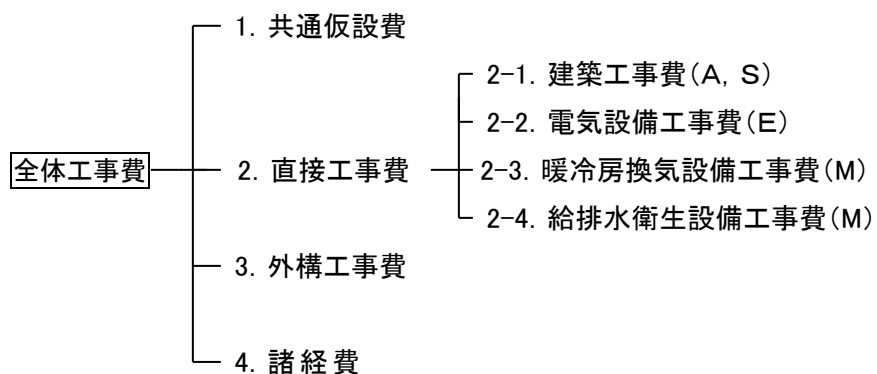
高野設計事務所

1. 一般事項

- | | |
|---------|--|
| 1.提出書類 | 入札書(指定書式)・見積書(内訳明細書付)・工程表 |
| 2.入札日 | 令和6年 月 日() ※補助金決定内示日後となるので、期日未定 |
| 3.提出先 | 関東メディカルビル2階 |
| 4.見積書宛名 | 株式会社 関東メディカル・ケア |
| 5.提出部数 | 見積書(2部) 工程表(2部) |
| 6.設計図書 | HPにUP 見積書提出時に返却 |
| 7.質疑応答 | 全て書面をもってメールで行う |
| 8.質疑書 | 提出期日 令和6年6月14日 午後1時迄メール必着
メール先 高野設計事務所 担当者 高野 宛
メールアドレス takanosendo@ybb.ne.jp
書式 WordにてA4横使い
・左側を質問 右側を応答書き入れとする
・質疑書自体には会社名 ページ数等記入しないこと |
| 9.応答書 | 令和6年6月20日 迄に発信する |
| 10.契約 | 民間連合式による |
| 11.備考 | 見積要項書に従い工事費の計上をするものとする。 |

(注)この見積要項書は、電気、設備及び下請業者にも手渡し、主旨を徹底させること。
質問、その他、建築主及び設計者との対応は、取りまとめ元請業者が行うこと。

2. 全体工事費の構成



○ 建物完成間際を受電日より引き渡し日までの電気料金等各種料金(基本料金共)は、全て共通仮設に見込むこと。

○ 直接工事費には、現場経費及び雑費等の費用を計上しないこととする。

(4. 諸経費にまとめて計上のこと。)

3. 直接工事費の計上項目

(新築工事)

3-1. 建築工事費(A, S)

- 1) 仮設工事
- 2) 土工事 地盤補強工事含む
- 3) コンクリート工事(型枠工事共計上)
- 4) 鉄筋工事
- 5) 防水工事
- 6) 石工事
- 7) タイル工事
- 8) 木工事
- 9) 金属工事
- 10) 左官工事
- 11) 木製建具工事
- 12) 金属製建具工事
- 13) ガラス工事
- 14) 塗装工事
- 15) 内装工事
- 16) 雑・仕上ユニット工事(設備用穴あけ, 補強, 天井点検孔共)
- 17) サイン案内板工事
- 18) 外溝工事
- 19) 植栽工事
- 20) 昇降機設備工事

(注)・使用材料の区分及び製作者は特記仕様書参照のこと。

・各工事共、計上範囲は特記仕様書による。

・各設備工事の穴あけ等の補強, 補修も本工事とする。

3-2. 電気設備工事(E)

- 1) 幹線設備工事(分電盤含む)
- 2) 電灯, コンセント設備工事
- 3) 照明器具取り付け設備工事
- 4) 電話・情報用配管工事
- 5) 拡声放送設備工事
- 6) 緊急呼出設備工事
- 7) インターホン設備工事
- 8) 扉管理 設備工事
- 9) テレビ共同受信設備工事
- 10) 自動火災報知設備工事

(注)・本設受電は、原則として当事務所竣工検査の3週間前に受電すること。

・仮設費及び諸経費は、1の共通仮設費及び3の諸経費中に含むこと。

・使用材料の区分及び製作者は特記仕様書の通りとする。

3-3. 給排水衛生設備工事(M)

- 1) 給水設備工事
- 2) 給湯設備工事
- 3) 排水通気設備工事
- 4) 衛生器具設備工事
- 5) ガス設備工事
- 6) 消火設備工事

(注)・仮設費及び諸経費は、1の共通仮設費及び3の諸経費の中に含むこと。

・使用材料の区分及び製作者は特記仕様の通り。

・穴あけ、スリーブ入れ等は、本工事に含むこと。

3-4. 空気調和設備工事(M)

- 1) 空調機器設備工事
- 2) 配管設備工事
- 3) 換気設備工事
- 4) 自動制御設備工事

(注)・仮設費及び諸経費は、1の共通仮設費及び3の諸経費の中に含むこと。

・使用材料の区分及び製作者は特記仕様の通り。

・穴あけ、スリーブ入れ等は、本工事に含むこと。

以 上